

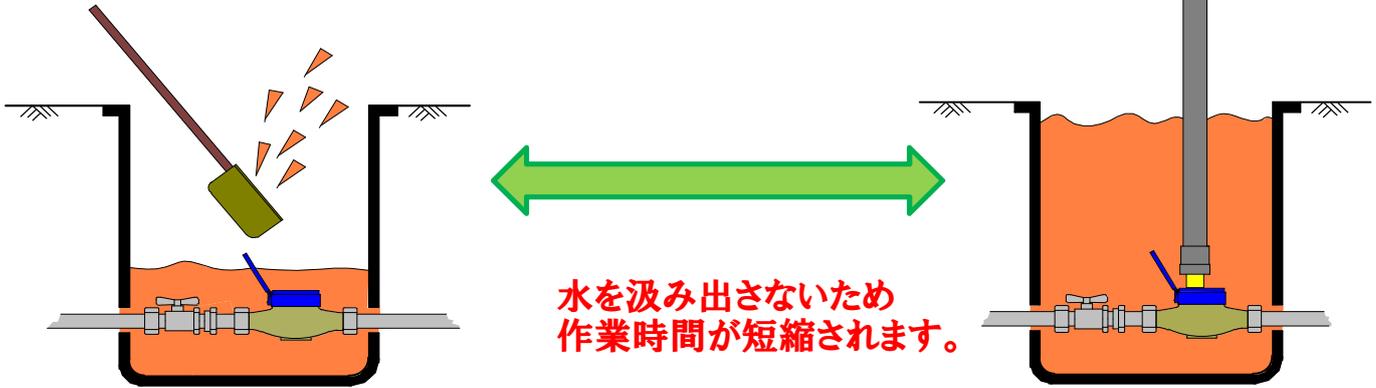
水道メーター用 リーディングスコープ

(水道メーター検針器)

実用新案特許出願済
実願2013-003956

◎ メーターボックスが濁水・雨水等で水没した時に使用する道具です。

この機器は濁水・雨水が入ったままでもメーターの数字を読み取る事ができます。

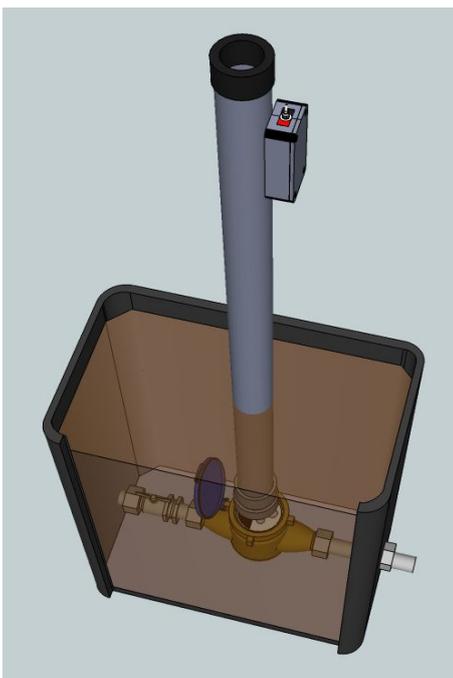


寸法表 ・ 仕様

| 型 式 | MI-900N | MI-1300N | 特注品 |
|--------|---------|----------|----------------|
| 全長(mm) | 900 | 1300 | 1300+ α |
| 重量(g) | 900 | 1200 | — |

| | |
|------|-----------|
| 本体材質 | 硬質塩化ビニル樹脂 |
| レンズ部 | アクリル樹脂 |
| 電 源 | 単3乾電池2本 |

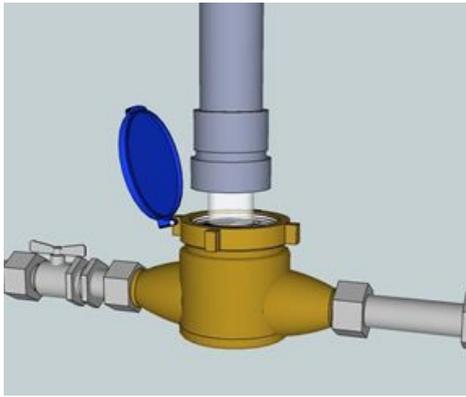
※長さ寸法・スイッチの種類・位置は、オプションにて変更することが出来ます。(有料)



※製品のイラストはイメージ図で実際の製品とは異なる場合がありますので弊社にご確認ください。

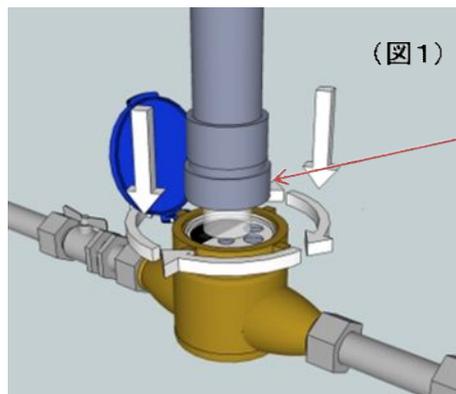
コンチネンタルシルマー株式会社

リーディングスコープ使用方法について



★ 水道メーターボックスが濁水・雨水で水没して数値が読み取れないときに使用する機器です。

- ① 水道メーターボックスの蓋を開く(他保温材を外す)
- ② 水没を確認したらメーター上部の蓋を開ける
- ③ リーディングスコープのレンズ部の緩みが無いか確認後、水中に沈めます。
(最大深さは、電池ボックスが水没しない位置までです。)
- ④ メーターガラス部にあて数値を読み取ります。
- ⑤ 使用後は、表面の水分を柔らかい布などで拭き取ってください。



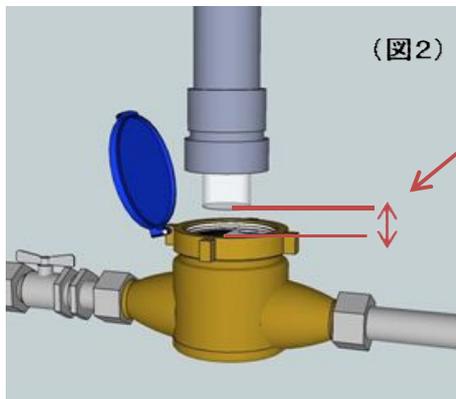
(図1)

使用方法(注意事項)

リーディングスコープはレンズを水道メーターのガラス面に押し付けて数値を読み取ります。(図1)

隙間に泥などが有る場合はレンズ部で擦ってガラス面の密着性を上げてください。

アクリルレンズの表面に細かな傷が付きませんが表面を研磨することにより復帰します。
(有料で研磨いたします)



(図2)

リーディングスコープは先端部を浮かせたまま水道メーターを読み取ると中に組み込まれた拡大レンズにより数値が大きくなりすぎ確認しにくくなります。(図2)

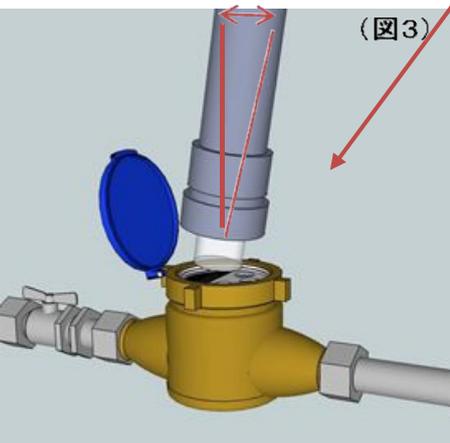
浮力によっても揺れるため数値の確認はしにくくなります。

先端部を傾けたまま水道メーターを読み取ると中に組み込まれた拡大レンズにより数値の拡大バランスが悪くなるため確認しにくくなります。

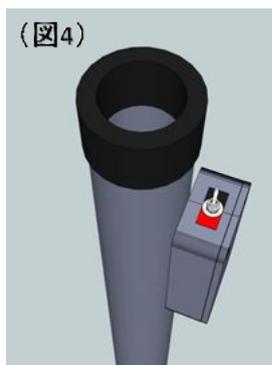
(図3)

接眼部には蓋がないために温度差により内側に結露が発生することがあります。(図4)

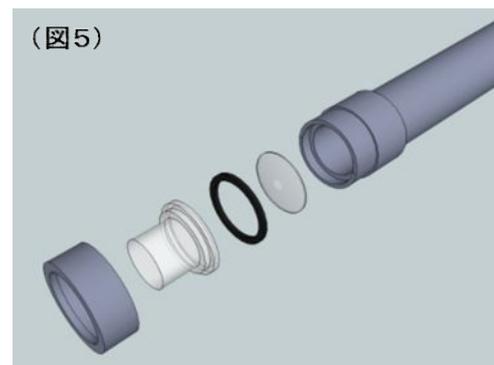
(図5)の先端の部品を分解し水分を拭きとってください。



(図3)



(図4)



(図5)

現場 作業写真



データ

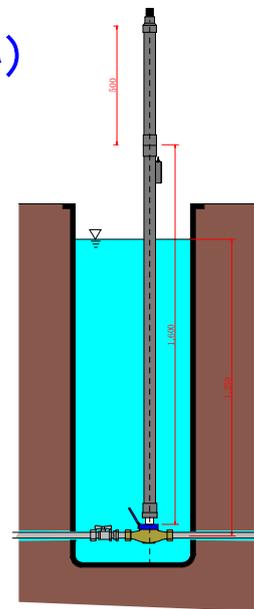
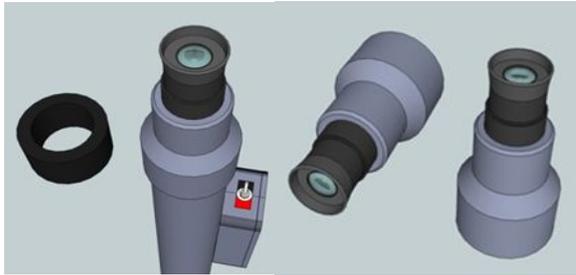
撮影場所 : 札幌市内某所

メーター深さ : 水深60cm

使用機種 : MI-900N

リーディングスコープ 特別仕様品・部品(有料)

- ① 深さに合わせて製作が可能です。
※パイプが長くなると数値の確認が不正確になるため
単眼鏡が必要になります。



★ 三連式 デレッキ

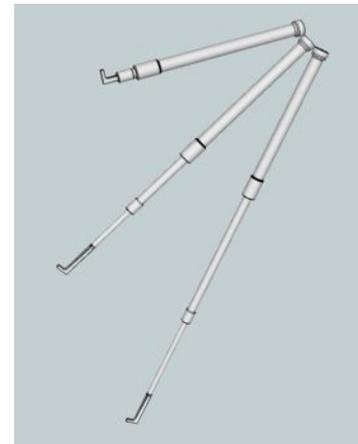
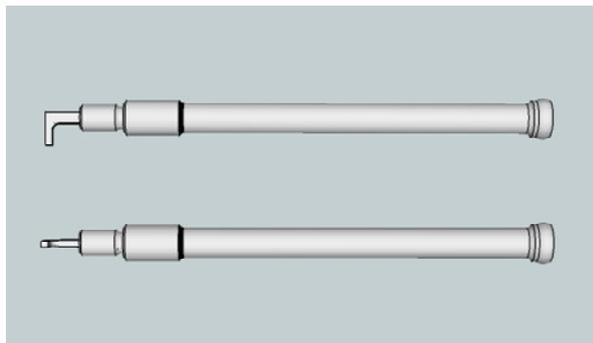
最大寸法 831mm

最小寸法 345mm

本体材質 SUS304

本体重量 660g

メーターボックス/メーターの蓋の開閉に使用。



リーディングスコープ 注意事項 / アフターサービス

- ① 強い衝撃が掛かると本体が破損することがあります。(踏んだり・倒れたり)
- ② 覗き部より、水や雪などが浸入して、ライト等の電源トラブルになる事が有りますのでご注意ください。
- ③ 温度変化により内部に結露が発生する事が有りますのでご注意ください。
- ④ 先端のアクリル部分は、水道メーターの検針部に堆積した泥や小石により破損して数値が確認しにくくなる事が有ります。
- ⑤ 先端アクリル部は、予備品として販売しております。また、アクリル部を有料で修理できます。
- ⑥ その他の部品の修理・交換も有料にて承ります。
- ⑦ 本製品の保証期間は、お買い上げの日から1年間です。(消耗部品は除く)
- ⑧ 本製品についてのお問合せは、弊社営業部までご連絡ください。

販売店

製造販売元

コンチネンタルシルマー株式会社

本 社

URL <http://www.conti-schilmer.com>

東京営業所

札幌市中央区南1条西11丁目1番地

TEL 011-281-6768 FAX 011-281-0950

東京都千代田区神田鍛冶町3丁目:

TEL 03-3254-5096 FAX 03-3254-5688